

第4回サイエンス・コ・ラボ 実験レポート

秀光____年・特進____年____組____番 氏名____菱沼 有紀

期日	平成24年10月13日(土)	テーマ	クマスカフ。リニケ。反応
場所	育英	指導者	東北大学 鈴木

1 実験記録（器材、手順、実験内容など）

クロスカッフ^oソニグ反応 … 2つの化合物を結合させる反応

鈴木一官浦 クロスカッフ^oソニグ反応
有機ホウ素化合物 + 有機ハロゲン化合物の結合

特徴

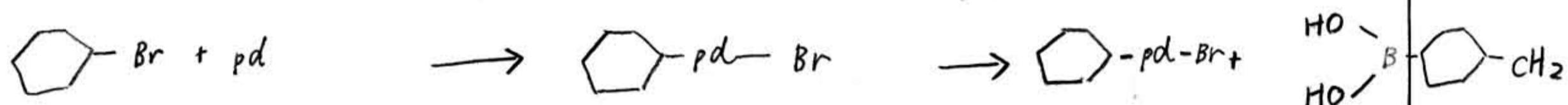
薬品

- ・フェニルホラン酸
- ・p-ブロモ安息香酸 小麦粉
- ・炭酸カリウム 食塩
- ・酢酸パラミウム

- ・27の化合物は安定で扱いやすい
 - ・穏やかな条件下反応し実験操作も容易
 - ・有害ではない

様子を合成に利用

〈反應〉



① ベルゼン環に臭素とハラジウム ② 臭素とベンゼン環中に
ハラジウム

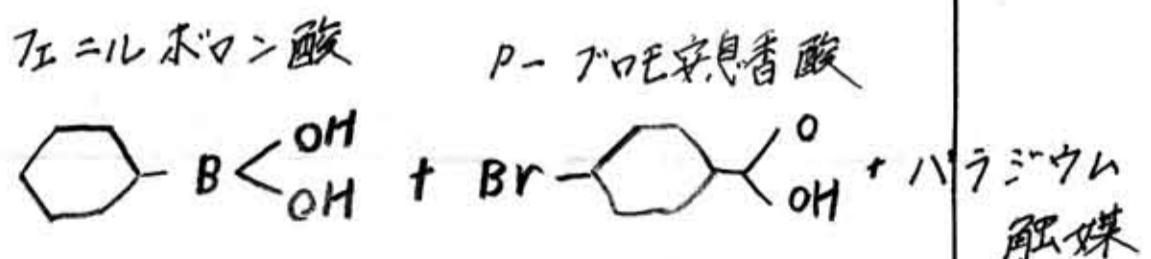
2 実験結果

$$\text{Cyclohexylmethylcyclohexane} \leftarrow \text{Cyclohexylmethylcyclohexane}$$

① 実験から分かったことや疑問点

实验

生成物と混合させた物が
70% クラスでさらへた結果、



かわる = えん 分かるだ。

② 興味深かった点

ココトグラフーの実験

初めてLT、本当に化字は

すくしていろいろと分かった。

▼

E-3-*Y*-1-L 化合物

油と同じ => 水に溶けない。

↓ 中和